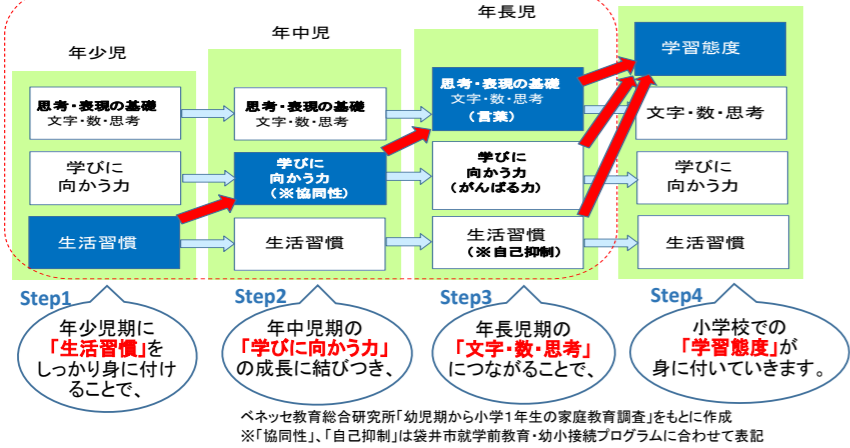


## 幼児教育で、段階的に「学習の土台」をつくる

小学校1年生からの学習をより充実させるために、その土台となる「生活習慣」「学びに向かう力」「思考・表現の基礎となる力」を育てます。  
小学校1年



## 「学びに向かう力」(非認知能力)とは

好奇心、協同性、がんばる力などの力を指します。テストで測ることのできる読み、書き、計算などとは異なり、**非認知能力**とも呼ばれ、生涯を通じて必要となる「自立力」と「社会力」の基礎となります。

好奇心	●わからないことを大人に尋ねる。 ●不思議に感じたことを考えたり試したりする。
協同性	●みんなと仲良く、力を合わせて活動する。 ●自分の気持ちを伝えたり、相手の意見を聞いたりする。
考えを伝える力	●自分がしたいことやしてほしいことを大人や友達に伝える。
がんばる力	●物事をあきらめずに、最後まで取り組む。

## 「学びに向かう力」を引き出すためには、どのように支えたらよいでしょうか

### ◎子どもの意欲を尊重する。

- ◆子どもの気持ちを受け止める。
- ◆子どもがやりたいことを尊重する。
- ◆子どもの意見や要望を優先させる。
- ◆叱るとき、子どもの言い分を聞く。

### ◎子どもの思考を促す。

- ◆子どものよい聞き手になる。
- ◆子どもの中にある考えや言葉を受け止め、引き出すかわりをする。
- ◆子どもと同じ目線で興味をもったり、共感したりする。

ベネッセ教育総合研究所「幼児期から小学1年生の家庭教育調査」をもとに作成

## ～「考える力」を育てる遊びと経験～

袋井市のすべての園で、遊びを通して「考える力」を育てています。

### どろんこ遊び

雨上がりの水たまりや庭の一角、バケツの中の泥や砂など、もの(泥、砂、水)と触れ合って感触を楽しむ経験

#### 思考力の芽生え (ものとのかわり)

ぬるぬる、べたべた、べちゃべちゃ、水が多すぎると流れちゃうね。



なぜ? どうして? の繰り返しは思考力を育てます。自分の力で試したり工夫したりすることを体験します。

#### 思考力の芽生え (性質や仕組み)

遊びを発展させるために必要な道具を扱う経験



こうやって使えばいいのかな?

道具の特徴を知り、安全に動かしてみようという体験は、生活の様々な場面で生かすことができます。

### 水族館をつくろう

#### 思考力の芽生え (考える)

遠足で行った水族館の楽しさを自分たちで考えて再現してみる経験



絵に描いた魚を泳がせよう。水はどうする?

経験をもとに、見通しをもって思いを実現しようとする体験をします。

### シャボン玉遊び

シャボン液やストローなどを自分で工夫して試してみたり、よりたくさんのシャボン玉や大きいものを作ってみたりする経験

#### 思考力の芽生え (気付く)

たくさんできた! 大きいシャボン玉はどうやって作るのかな?



遊びを楽しむ中での気付きは、さらに遊びを発展させる大事なステップです。大人は、「どうやったらそれができたの?」「どうしたらできると思う?」など、子どもが自分で気付くようなかかわりをします。

お問い合わせ先 袋井市教育委員会 すこやか子ども課 子ども保育係 TEL 0538-44-3157

保存版

3歳から15歳までの  
学びをつなぐ

# 袋井市の幼小中一貫教育

夢を抱き たくましく次の一步を踏み出す15歳  
～「自立力」と「社会力」の育成～

### 子どもたちの未来はどうなるのか

今の子どもたちが社会人になる頃、日本や世界はどんな時代を迎えているのでしょうか。AI(人工知能)やICT(情報通信技術)の飛躍的発展により、子どもたちの65%は、今存在しない職業に就くことになるという予測があります。また、平均寿命がさらに延び、子どもたちの半数以上が100歳以上まで生きるという予測もあります。近未来のことなのに、確かなことはわからないようです。

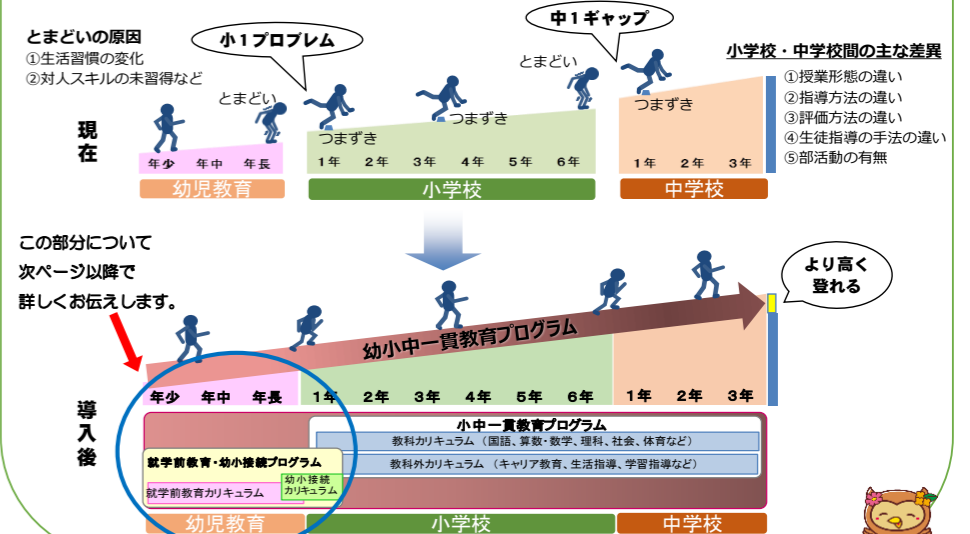
※幼小中一貫教育 この表記のうち、「幼」とは、幼稚園、保育所、認定こども園における幼児教育全般を指します。

### 子どもたちに付けたい力とは

どんなに時代が変わろうと、子どもたちには変化を楽しみ、たくましく生きてほしいと思います。そのため袋井市では、**幼小中一貫教育**を通じて、一人ですべての力を発揮し、自立力と社会力をバランスよく身に付けさせたいと考えています。また、知識や技能を活用する力(課題解決力)のもととなる「考える力」を、市内すべての学校で共通したカリキュラムにより育てていきます。

### 子どもたちの力を効果的に引き出す

小中学校の9年間に3歳児から5歳児までの幼児教育を加えた12年間を通して、一貫教育カリキュラムに基づいた教育を行うことで、系統的かつ効果的に子どもたちの力を育成します。



平成30年4月

袋井市教育委員会



# 幼児期から小学校への接続に向けて身に付けたい力

		幼児期(3歳児～5歳児)						小学校1年生(4・5月)		
生活習慣	自分のことは自分でできる!!	<b>ご飯をしっかり食べてトイレをすませます</b>  ○食事や排泄、手洗いやうがいなど、毎日の生活リズムを整えて、生活に必要な基本的なことを身に付けます。	<b>準備、片付け、着替えなど自分でやります</b>  ○自分で服の脱ぎ着をしたり、脱いだ服をたたんだりして、身の回りの整頓に心掛けます。 ○準備や片付けなども自分で行うようにします。	<b>自分たちの力で解決して仲良く遊びます</b>  ○自分の力を出したり我慢したり、自分たちで仲直りしたりして、友達と仲良く遊びます。 ○できるだけ大勢の友達と遊びます。	<b>いろいろな運動遊びで毎日、体を動かします</b>  ○連続して歩いたり全力で走ったりして、体のいろいろな部位を動かして遊びます。 ○鉄棒やマットなどの運動遊具を使ってぶらさがったりころがったりして、様々な動きを獲得します。	<b>自分から進んであいさつや返事をします</b>  ○名前を呼ばれたら元気よく返事をしたり、自分から進んであいさつをしたりします。 ○「ありがとう」「ごめんなさい」などのお礼や謝罪を、自分から気付いています。	<b>ビデオ、テレビ、ゲームなどは時間やルールを守ります</b>  ○ビデオ、テレビ、ゲームなどの見る時間やルールなどを親子で話し合い、自分から守るようにします。	<b>自分のことは自分で行き、きまりを守って生活します</b>  ○身の回りの整理整頓を進んで行います。 ○友達と折り合いを付けることの大切さに気付きます。 ○学校のきまりを守って生活します。 ○日課を知り、それに合わせて行動します。 ○場に応じたあいさつをしたり、いろいろな人にあいさつをしたりします。		
	学びに向かう力	みんなとがんばれる!!	<b>興味や関心をもったことに自分から取り組みます</b>  ○やってみようと思ったことを進んでいます。 ○友達の遊びに興味や関心をもち、まねをしたり一緒に遊んだりします。	<b>たくさんの本に親しみます</b>  ○たくさんの本を見たり聞いたりします。 ○本の内容を理解したり感じたことを言葉で伝えたりします。	<b>身近な自然に触れます</b>  ○様々な自然に触れて興味や関心をもちます。 ○命の大切さに気付き、愛情をもって接します。 ○四季の自然に触れて季節の変化を感じます。	<b>みんなと力を合わせて遊びます</b>  ○活動の楽しさを知り、みんなと力を合わせて遊びます。 ○あきらめずに最後まで取り組みます。	<b>言葉で思いや考えを伝え合います</b>  ○話の内容を理解しながら聞くことができます。 ○友達の考えを聞き入れたり、自分の考えを伝えたりすることができます。	<b>繰り返し遊びを経験します</b>  ○同じ場所でみんなと同じ活動ができます。 ○遊びを繰り返し、ルールや新しい気付きを取り入れ、遊びを発展させます。	<b>興味や関心をもってみんなとがんばります</b>  ○興味や関心をもったことを進んで調べます。 ○友達や先生に自分の気持ちや言いたいことを伝えます。 ○友達と協力して一緒に活動します。	
		思考・表現の基礎となる力	特に力を入れる項目	<b>試したり考えたりします</b>  ○やってみようと思ったことを、いろいろな方法で試してみることができます。 ○繰り返し試すことで、考えたり発見したりすることができます。	<b>自分で調べてみます</b>  ○わからないことや疑問に思ったことは、絵本や図鑑などで調べてみます。 ○わかったことを友達に知らせたり、遊びに取り入れたりします。	<b>予想、予測して行動します</b>  ○体験から予測ができるようになり、予測しながら安全に遊びます。 ○予想したことを実現に向けて努力します。	<b>目的に向けて進めます</b>  ○遊びの経験を増やすことで目的がはっきりし、その目的に向けて自分で進めようとしています。 ○様々な方法で繰り返し根気強く試します。	<b>ものの性質やしくみに気付いたり考えたりします</b>  ○実際に自分で動かしてみたり使ってみたりすることで、もののしくみに気付くことができます。 ○その特徴を理解して使うことができます。	<b>失敗を恐れず試したり振り返ったりします</b>  ○失敗しても繰り返しやってみます。 ○繰り返しの中で成功に気付きます。 ○成功や失敗の要因を考えて次につなげます。	<b>学習の仕方を理解し、試したり考えたりします</b>  ○試したり、考えたことを友達と伝え合ったりします。 ○理由をつけて自分の考えを伝えます。 ○五感を使っているいろいろな見方ができます。 ○学習の課題について振り返ることができます。
			考える・やってみる!!	(8) 思考力の芽生え	<b>数量、図形、標識、文字などに触れます</b>  ○生活の中で、数え方や形の違い、長さや大きさ、速さなどに気付きます。 ○組み合わせや順番などに気付き、理解します。 ○文字に興味をもち、読もうとします。	<b>「わかった」という達成感を味わいます</b>  ○興味や関心をもち、様々な方法で試したり取り入れたりすることで、理解できたという達成感を味わいます。 ○理解できた喜びを次への意欲につなげます。	<b>いろいろな遊びや体験をします</b>  ○いろいろな遊びを通して、数えたり形を描いたりすることで、数量や図形などの区別ができるようになります。	<b>感動体験をし、夢をもちます</b>  ○様々な活動の中で、心を動かす体験をします。 ○行事や模倣などの経験を通して、あこがれや夢につながる思いが生まれます。	<b>みんなで考え合います</b>  ○自分たちで活動や行事の進行などを考えます。 ○みんなで考え合うことの大切さに気付きます。 ○自分の役割に責任をもちます。	<b>楽しさを表現する体験をします</b>  ○友達と一緒に歌ったり踊ったりして楽しみます。 ○感じたことや思ったことを工夫して表現します。 ○友達と合わせて表現します。
(9) 数量や図形標識や文字などへの関心、感覚	数える、比べる 組み合わせる 長さ、大きさ、速さ 図形の特徴 文字などの情報			心動かす 豊かなイメージ 友達と表現						
	(10) 豊かな感性と表現									